



三重電気会報

平成11年4月発行 第81号

宇宙から見た三重県(ランドサット)

平成11年度 安全推進基本計画

一、基本方針

企業にとって災害の絶滅は、人命尊重、財産確保の基本理念に基づく重要な経営課題であり、安全が確保されてはじめて企業の発展が望めるものである。事業主は安全確保を最優先とし、率先して安全に範を部下に示すと共に、部下の安全意識の向上と安全技術の維持に努めなければならない。

二、平成十一年度の基本計画の特徴

平成九年度から三重県の委託作業安全推進会議では、現場に密着した安全推進施策の強化から「昇柱技術レベルに合わせた効果的な昇柱訓練」を本格実施し、結果は良好であったものの、他団体の同業種作業において基本的事項の未遵守による「墜落災害」等が相次いで発生したことを受け止め、平成十年度は、これらの災

害を撲滅すべき取り組みを各支部の意思に基づき「基本事項の最徹底」を実施した。

する。

三、各種教育訓練の実施項目

下記の四項目については

県の統一項目として実施する。各支部においては、県の統一項目以外の訓練を企画・実施し、訓練終了後に県へ実施内容を報告する。

四、平成十一年度 三重県委託作業安全推進重点取り組み

(1) 昇柱技術レベルに合わせた効果的な昇柱訓練の継続実施

三重県電気工事協力会においては、平成四年三月十三日以降、引込工事従事者全員を対象に昇柱訓練を継続実施し、良好な結果を継続している。しかし、他団体の同業種作業において基本事項未遵守による死亡災害が発生したことを我が身に置き換え、取り組み事項の補充策として、安全技術

害を撲滅すべき取り組みを各支部の意思に基づき「基本事項の最徹底」を実施した。

このままの取り組み事項の補充策として、安全技術の基本事項を重視した「昇柱技術レベルに合わせた効果的な昇柱訓練」の継続実施

各種教育訓練の実施項目 *平成10年度新規項目

項目	開催回数	対象者	備考
安全推進会議	1回/6カ月	安全推進委員	
昇柱訓練	1回/6カ月	引込委託店 (引込工事従事者全員)	
*安全技術ビデオによる基本事項の確認	1回/6カ月	引込委託店 (引込工事従事者全員)	昇柱訓練等に合せて実施(20分/本)
保護具防具、計測器の点検	1回/6カ月	全員	

の基本事項を重視した「昇柱技術レベルに合わせた効果的な昇柱訓練」の継続実施することとする。

(2) 安全技術ビデオによる基本事項の確認(中部電力より各支部に配布予定)

① 安全作業の基本事項

=安全推進運動標語=

慣れた作業も 基本を守って ゼロ災害

よき笑顔 今日も一日 安全で

誓います 無事故作業で ゼロ更新

の確認と向上を目的とし、各支部安全講習会にて勉強会を実施。

② 学習成果確認を支店技能オリンピックにて実施する。(安全項目減点ゼロを目標とし、達成者は別途電力より表彰を受ける)

平成10年度 災害発生状況について

三重県電気工事協力会 安全推進会議

10年度に発生した災害発生状況が次のとおり集約されました。

重大災害例などについては、その都度各支部まで周知され、災害事例検討会を開催し、再発防止対策を講じてまいりました。

災害発生件数は6件で、前年度対比で1件の増となりました。

安全推進会議では、災害「ゼロ」をめざし、重点的に指導の徹底を推進してまいりますので、各事業所においても安全対策の確立と再発防止に格段の努力をお願いします。

平成10年度 災害発生内訳表

項目	支部																合計
	津	久居	上野	名張	松阪	大台	尾鷲	伊勢	鳥羽	志摩	四日市	富田	桑名	員弁	鈴鹿	龜山	
委託工事																	
需要家工事	感電						1										1
	転落	2	(1)			1											
	転倒	(1)															
	火傷																
	その他	(1)	(2)				1										
小計	(2) 2	(3)			1	1	1										
交通事故					1												
合計	(2) 2	(3)			2	1	1										
休務日数	(43) 180	(50)			360	65											
1人当たりの休務日数	(21) 90	(16)			180	65											

(注) () 内 前年同期

平成10年度 災害発生状況表

発生日月	支部	年令	災害発生状況	休業日数 (予定)
10. 6. 3 (水)	大台	41	松阪市内の住宅改築工事現場で右手中指先端を車のドアでつめて骨折し、通院治療。10年8月完治。	65
10. 6. 30 (火)	松阪	49	作業現場へ車両で移動中、対向車が交差点で右折のため停車中の車の右側に出て直進して来たため、避けきれず正面衝突し、右足首を骨折し、通院治療中。	(180)
10. 8. 6 (木)	尾鷲	57	電球取り替え作業中、トロリー線の裸電線に接触、感電し死亡した。	-
10. 10. 29 (金)	松阪	62	アンテナ修理中、工具をとり屋根の上を歩いているとき足をすべらし2.5m下へ落下。右足首骨折し入院治療中。	(180)
10. 12. 26 (土)	津	41	工事現場にて、仮設の撤去作業中、足元のつたが足に絡まりバランスを崩し、石垣から1.5m下の道路に落下。右足の踵の骨を負傷し、通院治療中。	(90)
11. 1. 20 (土)	津	62	仮設電気工事中、配電盤取付のため、ブロックの土止めの上の足場板に足をのせたところ、足場板がずりおちブロック上に尻もちをついて座った状態になり脊髄圧迫損傷した。入院治療中。	(90)

支部だより

〈津〉 〈名張〉 〈富田〉
〈員弁〉 〈鈴鹿〉

津

我が町 津

古くは安濃津と呼ばれ、日本三津の一つに数えられ、防波堤の役割も果たした自然の良港として繁栄したが、十五世紀末に起った大地震で津波の来襲により潰滅したという。

近世は藤堂三十二万石の

城下町として栄え、明治以後県政の中心地として発展。そして今、官公庁の町として、文化面でも施設も中味も充実して来た。県立美術館も、県文化会館も年間イベントスケジュールがいっぱいで、市民の文化に対する関心が高まって来ている。仕事、仕事の日常で、時には美しい絵を鑑賞し、音楽に耳を傾けひとときの感動にひたることが出来るのも、この町に住んでいるお陰と感謝。

市内には由緒ある神社、仏閣が数多くある。南には結城宗広を祀る結城神社。結城さんの枝垂れ梅といった方が有名。在りし日の司馬遼太郎が結城神社を訪ねた時、乗ったタクシーの運転手に「結城さんの祭神は誰ですか」と聞いた。「それは結城さんです」という答が返った。「実にのどかなものである。云々」とどこかで読んだ記憶がある。津はのどかなのである。

町中央には藤堂高虎を祀

る高山神社。市民には「高山さん」の名で親しまれ、子供達の遊び場となっていたが、最近では子供達の遊ぶ姿も見られなくなった。日本三観音の一つといわれ、町の中心地にある恵日山観音寺。「観音さん」と呼ばれ、縁日、夏の夜店などかなりの賑わいを見せる。町北勢には高田本山の呼称で、お七夜でつとに有名な県下最大の寺院、真宗高田派の本山専修寺がある。また国指定史跡として町

西部に谷川土清の旧宅がある。谷川土清は知る人ぞ知るで、本居宣長にも匹敵する国学者でありながら、知名度が低いのは残念なことである。名跡としては廃藩置県後、旧藩主から寄付を受け、三重県公園として開かれた津借楽公園。自然の丘陵を生かした野趣豊かな公園で四季を通じて老若男女、市民の憩いの場所となっている。特に桜の季節は数多くの屋台が並び、そここにさん

ざめく人々の姿がある。町の伝統文化として、津の秋祭が十月九日、十一日盛大に催される。朝鮮から幕府へ派遣された使者(朝鮮通信使)の風俗を模したとされる唐人踊りは三百年の歴史があるという。喜怒哀楽のお面をつけ、ユーモラスというか、コミカルというか、何とも見ていて楽しい踊りである。昨年十一月にはこの唐人踊りが大臣表彰を受けた。秋祭がすむと町は静かな佇に戻る。

この町に住んで半世紀余り。終戦を挟んで大きく変わった津の町が、時代の趨勢もあるが、今また大きく様変わりしようとしている。市街の外へ外へと人は移り、大型店が出来る。旧市街は年々空洞化して行く現象にある。そんな中であって戦後初の建物、三重会館が改築され、今その工事が進捗している。新三重会館の竣工を機に、津の町の中心地が昔日の繁栄を取り戻せるかど

名張

名張へ 来てだあこ!

うか、市民の肩にかかっている。
(津支部 K・S)

名張市はちょうど近畿・中部両県の接点に位置し、山地の多い地勢は新鮮な空気が清らかな水と共に、風光明媚な自然に恵まれた街で、景勝地赤目四十八滝や江戸川乱歩の出生地あるいは能楽の祖、観阿弥の創座の地としても全国的に有名で伝統文化が息づく街でもあります。
「来てだあこ」は耳慣れない言葉だと思えますが名張地方の方言です。「来て(5面へつづく)」



赤目四十八滝

(4面よりつづく)
 「だあこ」「食べてだあこ」
 などと使用され「だあこ」
 とは何々して下さいネと言
 う意味です。
 今回は、手頃で健康づく
 りと観光の両面から家族で
 お楽しみいただける景勝地
 「赤目四十八滝」をジック
 リと散策していただきたく
 ご紹介いたします。
 赤目四十八滝を通り抜け

香落溪まで続く「赤目・香
 落ハイキングコース」はハ
 イカーには人気のコースで、
 サンショウウオセンターを
 振出に赤目五瀑と呼ばれる
 不動滝、千手滝、布曳滝、
 荷担滝、琵琶滝をはじめ大
 小様々な個性的な滝が、新
 緑・納涼・紅葉・氷瀑と四
 季それぞれの表情で私たち
 を魅了してくれます。
 このコースは延長約4キ

ロに及び、時には激しい水
 しぶきを上げ、時には岩肌
 を滑り落ちるその優雅な色
 彩と音のハーモニーは訪れ
 る人たちをキット満足させ
 てくれると思っています。
 くつろぎたい方は地元の温
 泉でゆったりしていただけ
 ます。神秘的な自然は日本
 の滝百選に、また森林浴の
 森百選にも選ばれています
 が、そもそも赤目の由来は、
 その昔、役の行者が滝で修
 行していると不動明王が赤
 い目の牛に乗って現れたと
 いう言い伝えがあり、その
 ことから赤目と言われるよ
 うになったそうです。平安
 の昔から修行の場として開
 かれ、伊賀流忍者百地三太
 夫もここで修行したと言わ
 れています。
 伊賀地方の方を除く会員
 の皆さんには近くて遠い街
 名張というイメージがある
 かも知れませんが、赤目四
 十八滝のほかにも名張藤堂
 家跡や夏見庵寺などの史
 跡もあります。そしてな
 より美味しいお酒の宝庫で

もありません。是非一度、名
 張へ来てだあこ。
 (名張支部 K生)

富田

雑感「シマリスを
 飼ってみて」

最近では毎日のように殺
 人事件のニュースが流れる
 殺伐たる世の中にあって少
 しても心の潤いを求めてベッ
 トを飼ってみようかなと思
 いペットショップに出掛け
 ました。店内をみていたら
 エサを食べるしぐさが可愛
 らしいシマリスをみつけ家
 族の一員？に迎え入れるこ
 とにしました。野性の部分
 を大いに残しているシマリ
 スとつきあってみて思った
 いた以上に慣れてくれたこ
 ととシマリスのとる行動に

関しての新しい発見、そし
 て何より私達家族に心の安
 らぎを与えてくれたことに
 感謝しました。飼い始めて
 何日かたって手でエサをあ
 げたり素早い行動をとるの
 で部屋を締め切ってリスを
 カゴから出してやるととて
 も喜んで高いところが好き
 なのでカーテンをつたって
 棚の上のぼっていきます。
 行動が身軽なのであっちに
 いたかと思ふとこっちにい
 て部屋の隅の方にどんどん
 入ってゆくのでほこりまる
 けになり急いで大そうじを
 しました。又ある時私がい
 たずらをしてリスを怒らせ
 ましたらサーーと下りてき
 て私の足の指の間のやわら
 かいところを口先で突くの
 が何故そこが足の一番やわ
 らかいところで突くと痛い
 というのを知っていたのか
 不思議でなりません。又夏
 の終わり頃になるとエサを
 隠し、ためこむことをしま
 す。部屋の隅やジュウタン
 (6面へつづく)

(5面よりつづく)

の下に口の袋にエサをため込んだものを置いてゆきます。一度そのエサを掃除機できれいに吸いとってしまつたら何日かたって自分でエサを置いた場所を一生懸命捜しているのです。それは匂いだけではないリスの記憶力の高いことを知ることになりました。

人間の脳の重さは約一四〇〇グラムで一〇〇億ないし一〇〇〇億ものニューロンによって構成されているそうです。それらのニューロンのうち全く同じ造りのものは一つもないと云われています。各ニューロンは最高二〇万もの他のニューロンと情報を交換することができますため各ニューロンはそれ自体が精巧なコンピュータであるといわれています。それに比べてリスのあの小さな脳でさえ記憶力の確かさに驚嘆を覚えました。ですからあの冬山の雪の下に埋もれた自分で隠したエサも捜し出せるのかと感心

することしきりです。でも可愛がっていたリスも家人の不注意で去年九月の台風到来の暴風雨の中、戸外に逃げてしまひリス自身も雨の中パニックになって二度と戻ってきませんでした。ほんとうに短い間の付き合いでしたがシマリスを飼つてみて心に残る楽しい思い出をさせてもらって良かったと思います。

(富田支部 早川道子)

員 弁

珍談多し
「電気燈」

我が員弁郡内に電灯がつき始めたのは、大正三年五月からのことで、四日市電燈株式会社(三重郡菟野町)発電所から大井図

(大安町) 変電所に送り、

此処から郡内諸所に電燈をともそうというもの。加入料金は当時の金でどれほど必要だったのか、尋ねても、確たる返答はないが、かなりの金持ちでないといけなかつた。それで、翌四年十二月までかかって、郡内に約二、五〇〇個点燈されたというから先ず一割前後の普及率。工事瓦が天井の二本配線からコードを下げて、電気燈(当時はこう呼んだという)をつける。「お、これが電気燈か?」とも珍し気に、早速キセルを差し出し煙草の火を付けようとした人があつたとか。縁者を呼び寄せて一席もつ自慢組から「伴天連のエレキに吸い付けられる」といって、しばらくは電燈の付いた部屋に家人を寄せ付けなかつたとか、珍談の大騒ぎだったという。それでも大正の末には、郡内全域各家庭に点燈されたそうだが、ほとんどが一戸一燈だったので床上五寸(十五センチ)

までコードを良くしてあち

こち持ち歩いて利用したという。最近の停電や断水は即ニュースだが、当時の停電事故は毎日のこと、台風でも来たり落雷があれば、一週間や十日の停電は平気の平左。今の交通事故死〇の日、持続記録と同様三日も停電皆無が続けば、ニュースとなつたほどだったという。あゝ昔がなつかしい? 誰だ、そんなこといつているのは…。

(員弁支部)

鈴 鹿

文化財めぐり
(西部編)

鈴鹿市の北西部、鈴鹿山脈のふもとには、自然が豊富で多くの天然記念物があり

ます。

小岐須のバス停(地図参照)から北へ五〇〇m程のところ「桃林寺」があります。この寺の「銅鐘」は県下最古で高さ七四・五cm、口径五四・五cmです。もとは尾張津島の常楽寺の鐘で、永享八年(一四四〇年)に大和の葛城友光が鑄造しており県下でも貴重なものです。昭和二十七年七月に県の有形文化財に指定されました。また美しい庭園があることでも有名です。

桃林寺から二km程の小岐須溪谷沿いに「石大神」と呼ばれる主に石灰岩からなる巨大な錐状の地形を望むことができます。この地形は、断層によって形成された「ケルンバット(盛り上がり)」と呼ばれておりこれほど規模の大きなものは県下でも珍しいと言われています。平成八年三月に県の天然記念物に指定されました。

特異な地形のため古代か
(7面へつづく)

(6面よりつづく)

ら信仰の対象となっており、樫大神社の境内の一部となっています。

さらに上流に1km程のところ「屏風岩」があります。この岩は石灰岩が川の浸食作用によって屏風のように切り立った岩で、高さは最大で約30m、長さ約一三〇mの上を渡る吊橋から見る屏風岩は白く美しい岩肌と蒼い淵がよく調和しています。昭和四〇年十二月に県の天然記念物に指定されました。

この辺りから入道ヶ岳の頂上付近にかけて、イヌツゲ、アセビの群落があります。イネツゲは、近年少なくなっています。都市に近い場所にもこのような天然林が群生しているのは珍しい。昭和三十七年二月に県の天然記念物に指定されました。東海自然歩道が通り、桃林寺の桜等四季折々、訪れる人々の目を楽しませてくれます。

(鈴鹿支部)

平成11年4月1日から 介護休業給付制度スタート

◎介護休業給付制度とは

雇用保険の一般被保険者の方が、介護休業した場合には、雇用保険制度により介護休業給付金が支給されます。

この制度は、平成11年4月1日から介護休業制度が義務化されることに伴い、家族の介護を行う必要が生じた労働者が介護休業を取得しやすくし、その後の円滑な職場復帰を促進することにより、介護をする労働者の失業の防止、雇用の継続を促進することを目的とした新しい制度です。

1. 受給できる人は

家族を介護するために休業を取得した一般被保険者の方で、介護休業開始前2年間に、賃金支払基礎日数が11日以上ある月が12カ月以上ある方が対象となります。

2. 対象介護休業は

対象となる介護休業は、つぎの要件をすべて満たす介護休業の初日（休業開始日）からその末日又は休業開始日から起算して3カ月を経過した日のいずれか早い日（休業終了日）までの期間です。

- (1) 被保険者の配偶者、父母、子、配偶者の父母、又は同居しかつ扶養している祖父母、兄弟姉妹、孫のいずれかを介護するための休業であること。
- (2) 被保険者からの申し出に基づき事業主が取得を認め、被保険者が実際に取得した介護休業であること。
- (3) 同一の対象家族について、はじめて取得する介護休業であること。

3. 受給できる額は

介護休業給付金は、休業開始時賃金月額25%に相当する額を介護休業を開始してから3カ月間を限度として支給されます。

4. 受給手続き

介護休業終了後、事業所の所在地を管轄するハローワーク（公共職業安定所）に申請してください。

お問い合わせは、三重県生活部雇用保険課給付係 Tel 059-224-2470
又は最寄りのハローワーク（公共職業安定所介護休業給付担当係）へ

委員会出席ご苦労さま!

平成10年度 活動状況について

各種事業に積極的な活動を展開されました。各種講習会、安全対策、国民年金基金加入促進等、皆様のご協力に感謝いたします。

(説明) ○…出席 ×…欠席 出…出張中 代…代理出席 /…出欠に関係なし

小野利幸	川瀬宗雄	伊藤満三	梶昭夫	織田雅夫	村山仲一	竹野弘	西野勇蔵	田中康彦	三井義雄	亀澤良和	飯田秀爾	繁田義久	安藤順二	林照己	村脇謙	岡野秀隆	三井徳男	楠修次	倉田隆	植田昇	青山登志男	氏名	月日
○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	/	○	/	○	○	○	○	○	○	○	4/17
○	×	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/5
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	7/17
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	9/18
○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11/17
○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1/18
×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/26

理事会

小野利幸	川瀬宗雄	田中康彦	林照己	村脇謙	岡野秀隆	三井徳男	楠修次	植田昇	倉田隆	青山登志男	氏名	月日
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/17	
○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	9/18	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11/17	
×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/26	

会館建設委員会

川瀬宗雄	村山仲一	林照己	村脇謙	岡野秀隆	三井徳男	梶昭夫	楠修次	倉田隆	植田昇	青山登志男	氏名	月日
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4/15	
×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/8	
○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	3/19	

三役・総務委員会

大森孝介	中西尚	伊藤弘	野呂昌宏	藤井銃吾	宮内道廣	森本恭弘	近藤剛	北川博之	山本一雄	北出和弘	長谷川利男	川瀬宗雄	三井義雄	竹野弘	三井徳男	植田昇	氏名	月日
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	6/18	
○	/	○	○	○	/	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	○	10/19	
○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	3/9	

厚生委員会

山本典之	北井和義	角谷徹	山本禎昭	織田雅夫	田中康彦	飯田秀爾	伊藤満三	林照己	倉田隆	氏名	月日
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/17	
○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	1/26	
○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	3/12	

経済委員会

篠原計	黒田和好	下井貢	森井貞彦	福田敏一郎	村山仲一	亀澤良和	繁田義久	村脇謙	倉田隆	氏名	月日
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/8	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/10	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10/2	
○	○	○	○	○	○	×	×	○	/	11/19	
/	○	/	○	/	○	/	○	○	○	3/2	

広報委員会

笠井正也	日沖辰哉	服部孝吉	池田卓三	大西宣義	福中将	岩田泉	西口博嘉	石原和夫	魚見久志	伊藤信幸	竹野弘	西野勇蔵	三井義雄	小野利幸	岡野秀隆	植田昇	氏名	月日
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/16	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	10/12	
○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1/12	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/5	

技術委員会

▶ 会員異動のお知らせ ◀

前号以降の会員異動は下記のとおりです。名簿の追加修正をお願いします。(事務局)

支部	種別	コード番号	事業所名	代表者	住所	電話番号	郵便番号	登録(届出)番号
津	新規加入	31139	平田電工	平田和久	津市大字藤方501-12	059-225-9266	514-0815	9-22
津	退会	31117	東名電気設備	町井純一	津市一身田平野430-28	059-232-6154	514-0111	8-399
"	"	31126	㈱エヌ・エム・シー	間瀬成人	津市中河原2027	059-226-6982	514-0018	9-97
伊勢	"	33110	㈱奥田電気工事	奥田友吉	伊勢市下野町304	0596-36-0987	516-0003	7-165
"	"	33117	下井電工	下井允	伊勢市河崎1-1-25	0596-22-1404	516-0009	9-70
四日市	"	34118	北村電気工業所	北村留松	四日市市東新町16-14	0593-31-1138	510-0025	届 51-84
津	承継加入	31050	㈱川上電気商会	川上忠康	津市大字垂水2862-35	059-227-1312	514-0821	8-218
鈴鹿	変更	34774	㈱土性電気設備	土性昭彦	鈴鹿市東磯山一丁目38-7	0593-86-6700	510-0257	届 98-4
伊勢	"	33157	東電気工事	東好美	伊勢市村松町5860	0596-37-4681	515-0507	10-42
"	"	33172	サムテック	西山元弘	度会郡南勢町東宮3915	0596-72-2453	516-1309	8-311
四日市	"	34007	㈱辻電機	鈴木和明	四日市市蔵町7-3	0593-52-8866	510-0045	届 460041
"	"	34086	双葉電機(株)	五味昌純	四日市北町7-3	0593-53-0478	510-0081	届 460051

訃報

つぎの方が平成十年度、不幸にして物故されました。
謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

11・3・22 津支部 ㈱三友電気商会 桑名 友仁(80才)	11・2・6 四日市支部 ㈱興伸電気工事 山城 長多(86才)	11・1・21 伊勢支部 ㈱奥田電気工事 奥田 友吉(52才)	11・1・8 津支部 東名電気設備 町井 純一(69才)
10・8・6 尾鷲支部 長谷電気商会 長谷古志雄(57才)	10・4・14 四日市支部 高橋電気工事 高橋 克治(65才)		

事業主のみなさまへ

労働保険料の年度更新について

労働保険（労災保険・雇用保険）の平成10年度確定保険料と平成11年度概算保険料の申告・納付期間は

◇平成11年4月1日から5月20日までです◇

お忘れなく、お早めに申告・納付をしてください。

雇用保険料率は前年と同率で次のとおりとなっています。

（一般の事業）1000分の11.5

（農林水産・清酒製造の事業）1000分の13.5

（建設の事業）1000分の14.5

なお、労災保険料率についても前年と同率で変更はありません。

問い合わせ先

三重県生活部雇用保険課 Tel 059-224-2469

三重労働基準局 Tel 059-226-2100

または、最寄りの労働基準監督署。

なくそう
誤結線
厚生委員会

事故による保険金の支払いは、保険会社の資金ではなく、皆様方の掛け金の中から支払われています。

事務局職員紹介

上野支部 吉川由起美

四月一日からお世話になりました。組合のことは何も分かりませんので、皆様のご指導の程よろしくお願い致します。休日は、友達とアメリカカンドールを作っています。

【表紙写真募集】

今後、本誌の表紙写真を組合員（会員）の皆様からの投稿写真を利用させていただきますので、各地の行事や風物などの主審をお送りください。

選択、掲載については、広報委員会に一任とさせていただきます。

なお、写真は未発表のものでプリントに限ります。

〈送付先〉

〒514-8533

津市大字垂水字焼尾

2612193

三重県電気工業事業工業組合 事務局

お問い合わせ先

三重県電気工業事業工業組合
事務局

TEL 059-226-4862

FAX 059-226-4869